

「教育ボランティア ニュースレター」は年2回発行しています。第2号ができましたので、お届けいたします。

教育ボランティア ニュースレター

第2号

発行日 平成20年4月

「健康生活支援学実習Ⅰ」で、 今回初めて、実習ボランティアさんに、学生の教育にご参加いただきました。

「教育ボランティア」とは「学内ボランティア」と「実習ボランティア」を言います。

「学内ボランティア」さんには、授業にお越しいただき、生活のご様子や健康への取り組みなどをお話しいただいたり、患者役になっていたいたりしています。

「実習ボランティア」さんには、学生の実習時に家庭訪問をさせていただいたり、地域での活動に同行させていただいたりしています。

ボランティアさんに支えられ、学生は、健康と生活の関係の実際を学んでいます。

2月12日～2月29日まで、健康生活支援学実習Ⅰに87名の「実習ボランティア」さんにご協力を頂きました。家庭訪問をさせていただいたり、病院、デイサービス、子どもさんの予防接種などに同行させていただきました。学生は地域で生活しておられる方々と実際に触れ合うことで、生活と健康の関係、地域の方々の健康に対する考え方を学ぶことができ、健康支援のあり方を考えることができました。また家族や地域住民の方々の助け合いについても、その実際を学ばせていただきました。

学生にとっては、地域の方々と触れ合う貴重な実習であり、これまでの実習以上に、生き生きと取り組んでいました。

しかし、今回が初めての実習であったために、教員にとっては指導上の多くの課題も見えてきました。これからも実習ボランティアの方たちに助けて頂きながら、よりよい学習機会を提供して行きたいと考えています。



＜ボランティアの方にもご参加いただいた学生の実習経験発表の写真＞

学内ボランティアさんの授業協力

平成19年10月～平成20年2月、学内ボランティアさんに授業にご協力頂きました。

看護技術の演習:患者役をお願いし、学生が足を洗う、食事のお手伝いをするなど。

老年看護:生きがいや健康な生活を送る工夫についてのお話。

小児看護:子どもが健康な生活を送るために行っていることのお話。

情報の授業:ホームページ作成の体験談。

コミュニティヘルスケア:学生の「健康教育」を聞いてのコメント。

ボランティアの皆さんのお陰で、学生は臨場感のある学びをしています。学生の感想については、同封の用紙をご覧ください。

ボランティアをしていただくことが、何らかの形で、皆さんの健康を考えていただくきっかけになればと思っています。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

「学内ボランティア」さんは、現在も募集中です！

学生の教育にご協力ください。